

丹波高原につつまれ 人の交流・連携で築く ぬくもりと躍動のあるまち

# 広報 京丹波

創刊号

2005年  
11月15日発行

KYOTAMBA TOWN

10月11日誕生  
京丹波町

## 【特集】 京丹波ぶらり紀行

### CONTENTS

特集・京丹波ぶらり紀行 .....	2~5
「京丹波町」が誕生 .....	6・7
これが京丹波町の体制です .....	8~13
人の動き .....	13
万感を胸にそれぞれの町の輝かしい歴史に幕…	14・15
編集後記 .....	16



# 自然

巨大な一枚岩を流れる水は  
琴の糸のような美しさ

## 丹波・琴滝

琴滝は、高さ四〇メートルの巨大な一枚岩を流れる水が、まるで十三弦の琴の糸のような美しい滝。春は桜、秋は紅葉と、四季折々に姿を変える景観もすばらしく、映画やドラマのロケーションによく使われています。

周辺部は「琴滝公園」として整備され、緑豊かな遊歩道では、鳥のさえずりを聞きながら、散歩や森林浴が楽しめます。

手つかずの自然が残る雄峰。  
頂上からの眺めは絶景

## 和知・長老ヶ岳

九一六・九メートルの高さを誇る雄峰・長老ヶ岳は、地域の人びとに「長老さん」の愛称で親しまれています。

手つかずの自然が残るこの山には、たくさん高山植物が自生し、ハイキングに訪れる人びとの目を楽しませています。頂上からの眺めは、まさに絶景。三六〇度のパノラマが広がり、快晴の日は、遠く日本海まで望めます。

変化に富んだ鍾乳石が  
神秘的な空間を演出

## 瑞穂・質志鍾乳洞

質志鍾乳洞は、京都府内で唯一の鍾乳洞。深さ約二五メートルの日本でも珍しい縦穴式洞。洞内には、ひんやりとした空気が漂い、変化に富んだ鍾乳石がライトアップされて神秘的な空間を演出。ほぼ垂直に下りた探索路はスリル満点で、冒険心を駆り立ててくれます。

洞から出ればキャンプ場などが整備された自然公園。家族や友人でアウトドアライフが満喫できます。



琴滝

長老ヶ岳

1本のカツラの太木に6種類の木が共生している「七色の木」。長老ヶ岳登山口付近で見られる

府内で唯一の鍾乳洞「質志鍾乳洞」

質志鍾乳洞公園

# 特集

# 京丹波 ぶらり紀行

丹波高原に開けた町並み野鳥のさえずりが響く緑深き山々。清らかな川のせせらぎ、豊かな産みをもたらす大地。すべてが、「丹波高原につつまれ 人の交流・連携で築くぬくもりと躍動のあるまち」をめざす、新しいまちづくりのステージ。

「広報京丹波」最初の特集「京丹波ぶらり紀行」では、「自然」「文化・史跡」「にぎわい」をテーマに、知っているようで意外と知らない、わたしたちの町・京丹波町の魅力を見ていきます。

# 文化・史跡

## 和知・四大伝統芸能

地域の息づく伝統芸能  
人の心を鼓舞させる勇壮な響きのある「和知太鼓」。大型の人形を一人で操る「一人遣い」

が特徴の「和知人形浄瑠璃」。三人一組で演じる古典万歳の「小畑万歳」。音頭とりと踊り子の小気味良い掛け合いで踊る「和知文七踊り」。

これらは、古くから和知に伝わる四大伝統芸能。先人から次代へと受け継がれてきた伝統芸能は、地域に息つき、人びとに親しまれています。



和知人形浄瑠璃



小畑万歳



和知文七踊り



和知太鼓

## 鎮守の森に豪華な山鉾巡行

## 瑞穂・質美八幡宮 曳き山行事

樹齢数百年を経た雄大な杉並木の参道を、豪華絢爛な四基の山鉾が巡行する質美八幡宮の曳き山行事。

京都市の祇園祭のミニ版ともいわれるこの祭りは、地元質美地域の人びとの努力によって支えられ、その伝統は受け継がれてきました。

鎮守の森に差し込む秋の柔らかな木漏れ日が山鉾を包み、屋台から流れてくるお囃子が、人びとの祭り気分を盛り立てていきます。



質美八幡宮曳き山行事

## 丹波の歴史探訪

## 丹波・国の重要文化財、宿場町など

昔、山陰街道沿いの宿場町として栄えた須知地区には、そのなごりともいえる漆喰壁や古い板張りの塀、紅柄格子のある町家が残り、その町並みが当時の宿場町の様子をしのばせます。

江戸時代中期ごろのかやぶき、入り母屋造りの民家で、かつての丹波地方の暮らしをしのばせる「渡辺家」。京都府北部では最古に属し、国の重要文化財に指定されています。

そのほか、丹波地域では由緒ある神社仏閣の建造物や古墳なども見ることが出来ます。

また、五月末には、祇園八坂神社の「御田祭」や、伝統芸能の丹波八坂太鼓も響きわたります。



渡辺家。京都府北部では最古に属する民家。国の重要文化財



大福光寺。本堂などは国の重要文化財

# にぎわい

自然の中で思いっきり汗。緑に囲まれた交流の拠点

## 瑞穂・グリーンランドみずほ

さわやかな空気を満喫しながら自然の中で思いっきりスポーツ・レクリエーションなどを楽しめるリゾートゾーン。その広大な敷地には、健康、生きがい、ふれあいの場を提供する施設「京都市部マスターズビル」が整備され、宿泊施設や貸し農園など多彩な施設が充実しています。

そのほか、人工芝ホッケー場やテニスコート、グラウンドゴルフ場などのスポーツ施設を完備。道の駅「瑞穂の里・さらびき」では、瑞穂の特産物や新鮮な朝採り野菜、軽食などが販売され、週末には京阪神など都市部から大勢の人が訪れ、にぎわっています。



大人気のグラウンドゴルフ。町内外から多くの人がプレーに訪れる



グリーンランドみずほ



園内のマスターズハウスでは、ソーセージ作り体験なども楽しめる

# 魅力あれこれ

## ロードレース

秋深まる丹波路を全国から参加した約4千人のランナーが力走。特産物販売なども催され、にぎわいと人びとの交流深まる町の一大イベント。



全国から約4,000人のランナーが出場する一大イベント

## ホッケー

昭和六十三年京都国体を契機に、丹波・瑞穂の両地域で高まったホッケー熱。子どもから社会人までチームがあり、これまでに日本代表選手も輩出。「ホッケーのまち」として全国にその名をとどろかせています。



子どもから大人までホッケーを楽しむ大会「ホッケーカーニバル」

「丹波逸品を生み出す工房 体験イベントも人気」

## 丹波・食彩の工房

丹波・食彩の工房は、農畜産物の二次製品加工と都市・農村の交流体験機能を併せ備えた施設。地元で生産された高品質で安全性の高い素材は、それぞれの工房で加工され、地域のブランド「丹波逸品」に生まれ変わります。

また、工房では、ソーセージやバターなどの食品加工や、黒豆のもぎ取りなど、さまざまな体験イベントがあり、地元農家と都市住民との交流が広がっています。



丹波・食彩の工房が行う黒豆もぎ取り体験には、都市部などから多くの人が訪れる

## カヌー

京都国体を契機に和知地域で広まったカヌー。今では小中学生のスポーツ少年団ができ、地域のスポーツとして定着。中でも中学・高校生のカヌー選手が大活躍しており、全国大会や国体、世界大会を舞台に徐々にその成果が表れています。初心者も楽しめるカヌー体験スクールも人気です。



カヌーの練習に励む地元の子どもたち

## 国際交流

丹波地域では、昭和六十三年にオーストラリア・ホークスベリー市と姉妹都市交流協約を結び、国際交流協会を中心に交換留学などの国際交流事業を進めています。



オーストラリア・ホークスベリー市との国際交流。毎年、交換留学を実施している

こころ和む道の駅 地域の魅力がいっぱい

## 和知・道の駅「和」

道の駅「和」は、平成十年四月、国道二七号知バイパスの全線開通とともにオープン。館内は木造。昔、農家で使われていた生活道具が商品台に再利用されるなど、和知の素材なめくもりが伝わってきます。

特産館「和」では、地元の特産品を販売。人気は黒豆を加工した豆腐や和菓子。和知川のせせらぎに耳を傾け、竹ぐしに刺したアユの塩焼きなどが楽しめる野外の「バーベキューガーデン」も人気です。

特産館の隣にある道路情報センターでは、ドライバーに道路、観光、気象に関する情報を提供。同センター内にある伝統芸能常設館では、毎月一回、和知人形浄瑠璃、和知太鼓などの伝統芸能が上演されています。



週末には多くの人でにぎわう道の駅「和」。人気はとれたての新鮮野菜や黒豆加工品などの特産物

## ボンネットバス

のどかな瑞穂の山里を走る懐かしいボンネットバス。昭和四十一年式のレトロなバスは、土曜日の中台線を走っています。



いちよう並木の間を走るボンネットバス。土曜日の中台線で出会う

## わち山野草の森

山野草の宝庫・和知ならではの森林公園。和知で見られない珍しい植物から道端の草花まで、たくさんの山野草に出会うことができます。



山野草の宝庫「わち山野草の森」

- ①町旗を掲揚する黒田町長職務執行者ら(役場本庁舎前)
- ②京丹波町ナンバー「1」のプレートを受け取る町民(役場税務課)
- ③京丹波町連合消防団長の辞令交付。この日はほかに、各行政委員の辞令交付も行った(役場町長室)
- ④支所でも業務をスタート(和知支所)
- ⑤この日から、町営バス須知高校線が運行開始(役場本庁舎前)



# 京丹波町 10月11日 誕生

## 丹波高原の地で 新しいまちづくりがスタート

10月11日、丹波町・瑞穂町・和知町が合併し、「京丹波町」が誕生。  
同役場本庁舎前で開町式を行い、新しい歴史の一步を踏み出しました。

### 開町式などを開催

午前八時から役場本庁舎前で行った開町式には、町民や職員ら約三百人が出席し、京丹波町の誕生を祝いました。

式では、黒田一夫・町長職務執行者(前瑞穂町長)と、来賓の京都府知事代理・戸田雄一郎南丹広域振興局長、上田秀男・府議会議員らが町旗を掲揚した後、黒田町長職務執行者が「京丹波町の新しい歴史をすばらしいものにするため、職員一丸となって取り組んでほしい」と述べました。

その後、正面玄関前に掲げられた「京丹波町役場」の看板の除幕を行い、出席者は大きな拍手で新町のスタートを喜び合いました。

この日は、瑞穂、和知の各支所でも、職員らが出席し、正面玄関に掲げられた看板の除幕式を行いました。

また、開町式に先立ち、職員の辞令交付式を行ったほか、農業委員会や暫定固定資産評価審査委員会、暫定教育委員会、暫定選挙管理委員会、町連合消防団長辞令交付式なども行いました。

### 順調に業務がスタート

本庁舎では午前八時半、平常どおり初日の業務がスタート。辞令を受けた職員たちは新たな気持ちで業務に就き、窓口や電話の応対、配備されたパソコンの設定など、慌ただししい初日でありましたが、順調に新町の業務がスタートしました。

窓口では、新町名入りの「1」番のナンバープレートを獲得するため、前日から役場前で徹夜したという町民や、「記念になれば」と出生届、婚姻届を提出する町民の喜ぶ姿がありました。



# これが京丹波町役場の体制です

町職員の配置や町の組織、各課、支所等の業務内容などを詳しく紹介します。

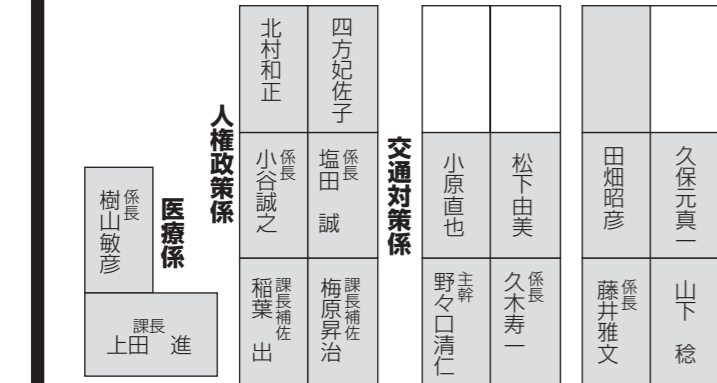
(敬称略)



本庁1階窓口

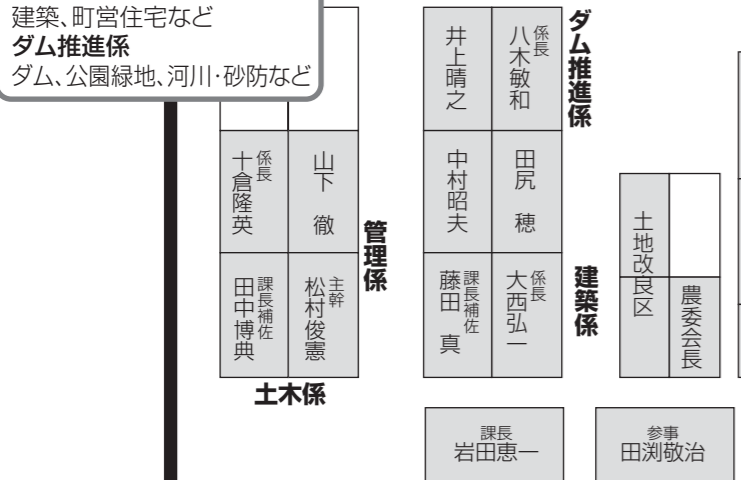
## 地域医療課

**医療係**  
病院、診療所、地域医療など



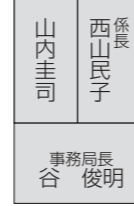
## 土木建築課

**管理係**  
土木管理、都市計画など  
**土木係**  
土木一般、道路・橋りょう、入札など  
**建築係**  
建築、町営住宅など  
**ダム推進係**  
ダム、公園緑地、河川・砂防など



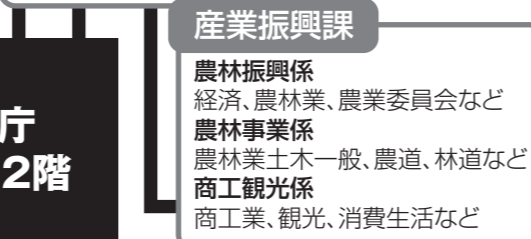
## 議会事務局

**庶務係**  
議会一般、議案、監査委員など  
**議事調査係**  
調査研究、渉外、定例会など



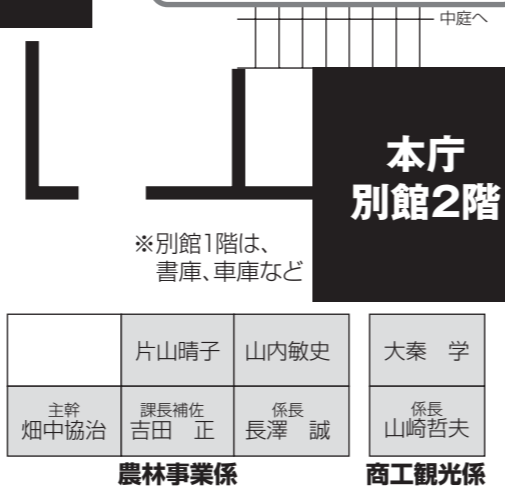
## 企画情報課

**総合企画係**  
企画、渉外、陳情など  
**広報情報係**  
広報、情報化、統計など  
**人権政策係**  
人権、生涯学習、交流事業など  
**交通対策係**  
交通、バス事業、交通安全など



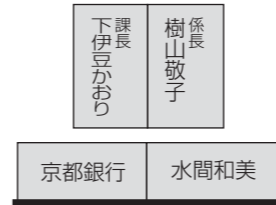
## 産業振興課

**農林振興係**  
経済、農林業、農業委員会など  
**農林事業係**  
農林業土木一般、農道、林道など  
**商工観光係**  
商工業、観光、消費生活など



## 会計課

**出納係**  
出納、指定金融機関など



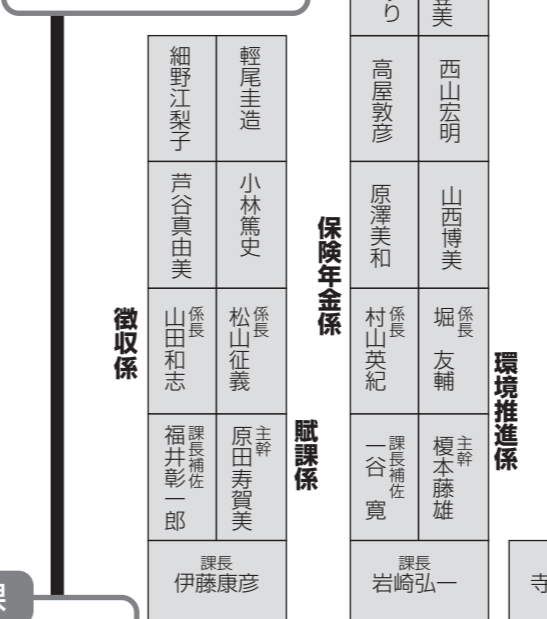
## 総務課

**総務係**  
総務一般、行政運営、選挙など  
**人事秘書係**  
人事、秘書、給与など  
**財政係**  
予算・決算、町有財産管理など  
**消防防災係**  
消防・防災、防犯など



## 住民課

**戸籍住民係**  
戸籍、児童手当など  
**保険年金係**  
国保、老人保健、年金など  
**環境推進係**  
環境衛生など



## 税務課

**賦課係**  
住民税、固定資産税、軽自動車税など  
**徴収係**  
納税、滞納整理など

## 本庁 本館1階

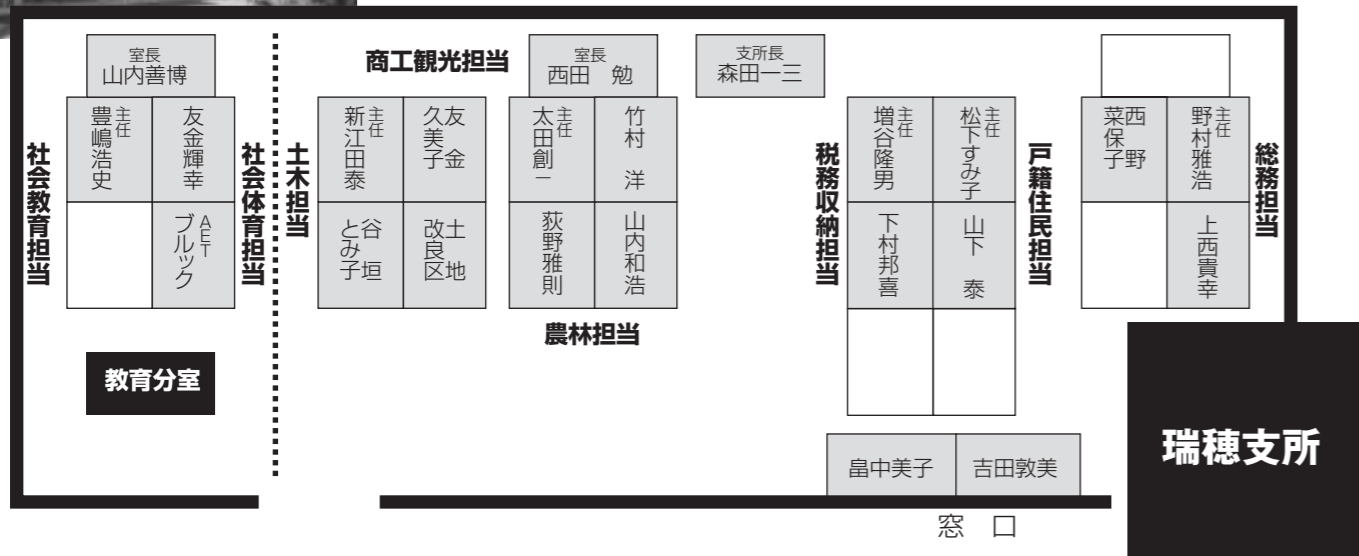
2階へ

町長室

2階へ

各施設の所在地など詳しくは、京丹波町合併ガイドブック(平成17年9月京丹波町準備室発行)を参照してください。

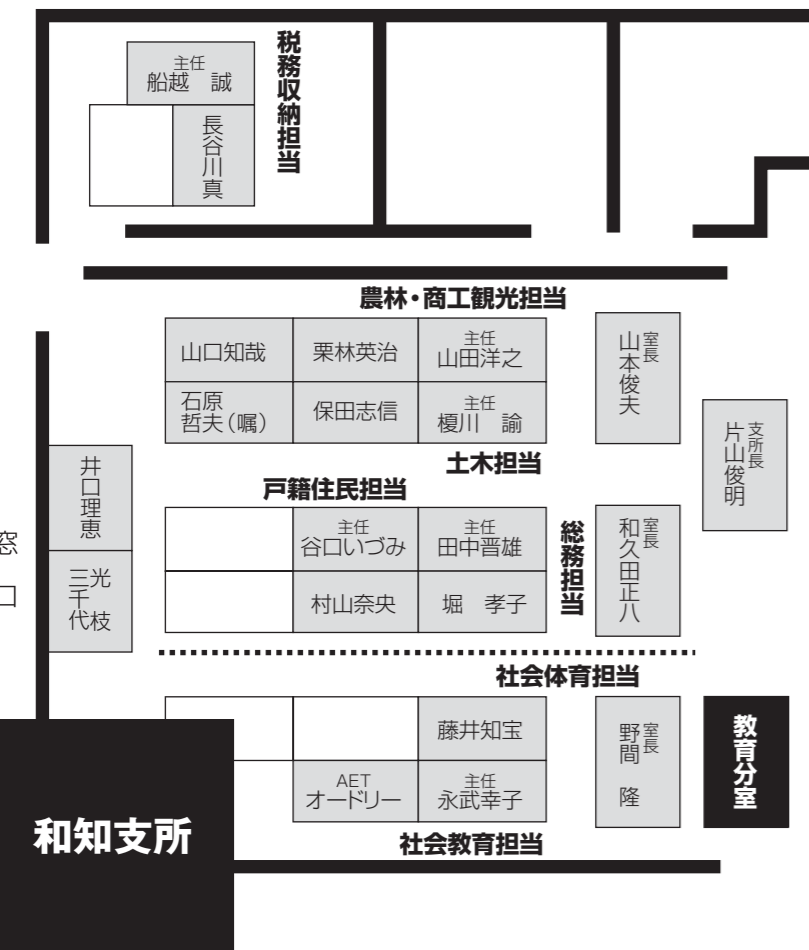
※(囁)は囁託職員



**教育分室**  
社会教育担当  
社会教育団体育成、人権教育など  
社会体育担当  
社会体育団体育成など

**地域振興室**  
土木担当  
土木関係申請受理・相談など  
農林担当  
農林業関係申請受理・相談など  
農工観光担当  
農工観光関係申請受理・相談など

**地域総務室**  
総務担当  
総合相談、消防防災、広報など  
戸籍住民担当  
住民票・戸籍等、環境対策など  
税務収納担当  
町税等収納、税関係証明発行など



**和知支所**

**地域保健福祉室**  
福祉担当  
福祉関係申請受理・相談など  
在宅介護支援(相談、リハビリ等)など  
保健担当  
健診、健康相談、訪問指導など

**瑞穂保健福祉センター**  
室長 今西政治  
福祉担当主任 上西睦美  
保健担当主任 井上祐子  
大西義弘  
正田智久  
保田智子  
山下直子  
足立幸子(嘱)

**和知保健センター**  
室長 稲葉文男  
福祉担当主任 山根美智代  
保健担当主任 古谷千津子  
永海貴子  
小松聖人  
西村明美  
片山貞夫(嘱、社協派遣)



**水道課**  
(町水道事業畑川浄水場内)  
上水道係  
上水道、簡易水道など  
下水道係  
公共下水道、合併処理浄化槽など

課長 田井 勲  
主幹 吉田 登  
課長補佐 坂本 優  
課長補佐 山鳥 強  
上水道係長 櫻川 篤  
下水道係長 木南哲也

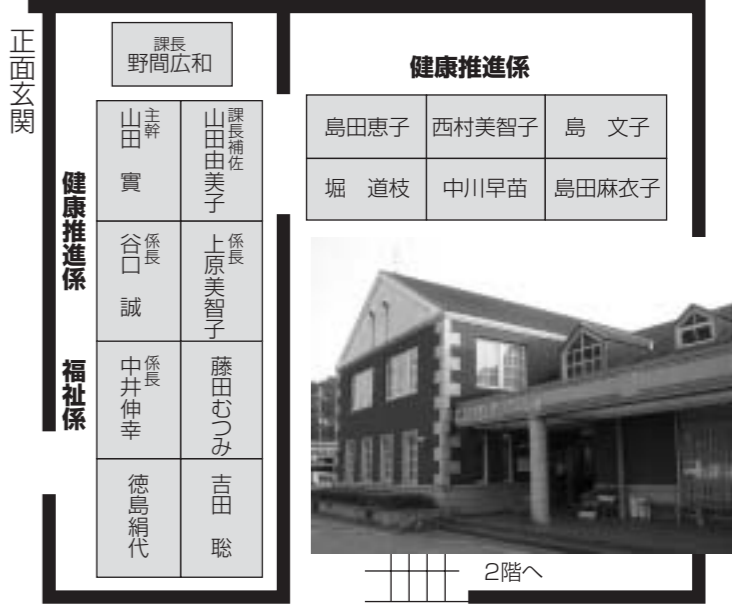
梅垣延男  
宇野浩史  
田中美智子  
小山 潤  
松谷洋二  
村田弘之  
上林太志  
吉田和晃  
岩崎勝也  
秋山卓弘

運動指導室

※2階は、  
集団指導室など



**町健康管理センター1階**



**子育て支援課**  
(町生涯学習センター内)  
支援係  
子育て支援、保育所など

課長 朝倉富雄  
課長補佐 湊 史明  
山本桂市



**介護保険係**  
上原康宏  
大西孝治  
係長 木下浩昭  
課長補佐 中尾裕之

在宅介護支援センター

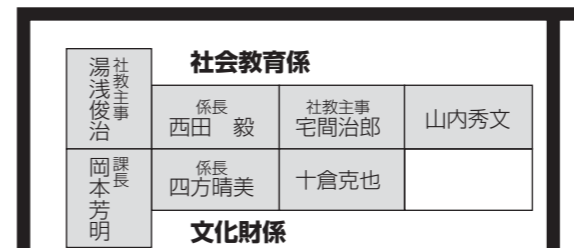
**保健福祉課**  
健康推進係  
保健一般、健診、保健指導など  
福祉係  
福祉一般、高齢者・障害者福祉など  
介護保険係  
介護保険一般など

和室

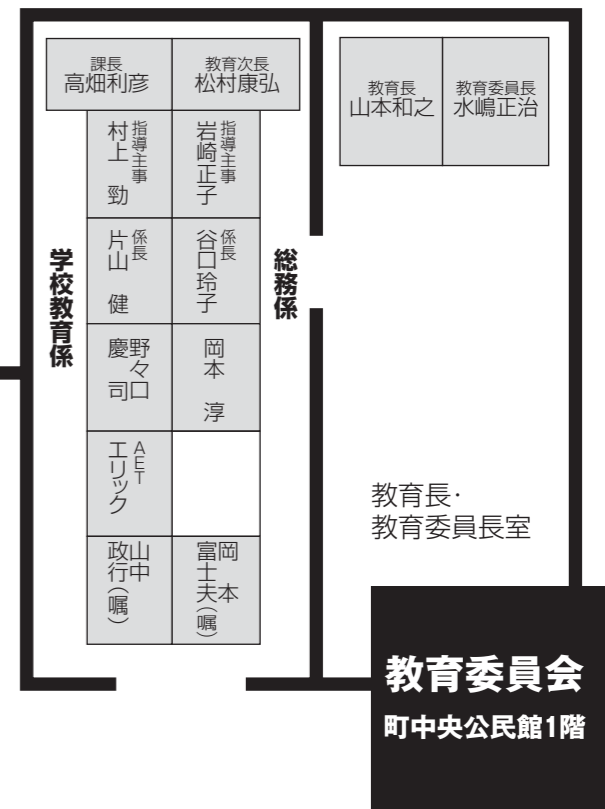
診察室



**学校教育課**  
総務係  
教育一般、教職員人事など  
学校教育係  
学校教育、学校保健など

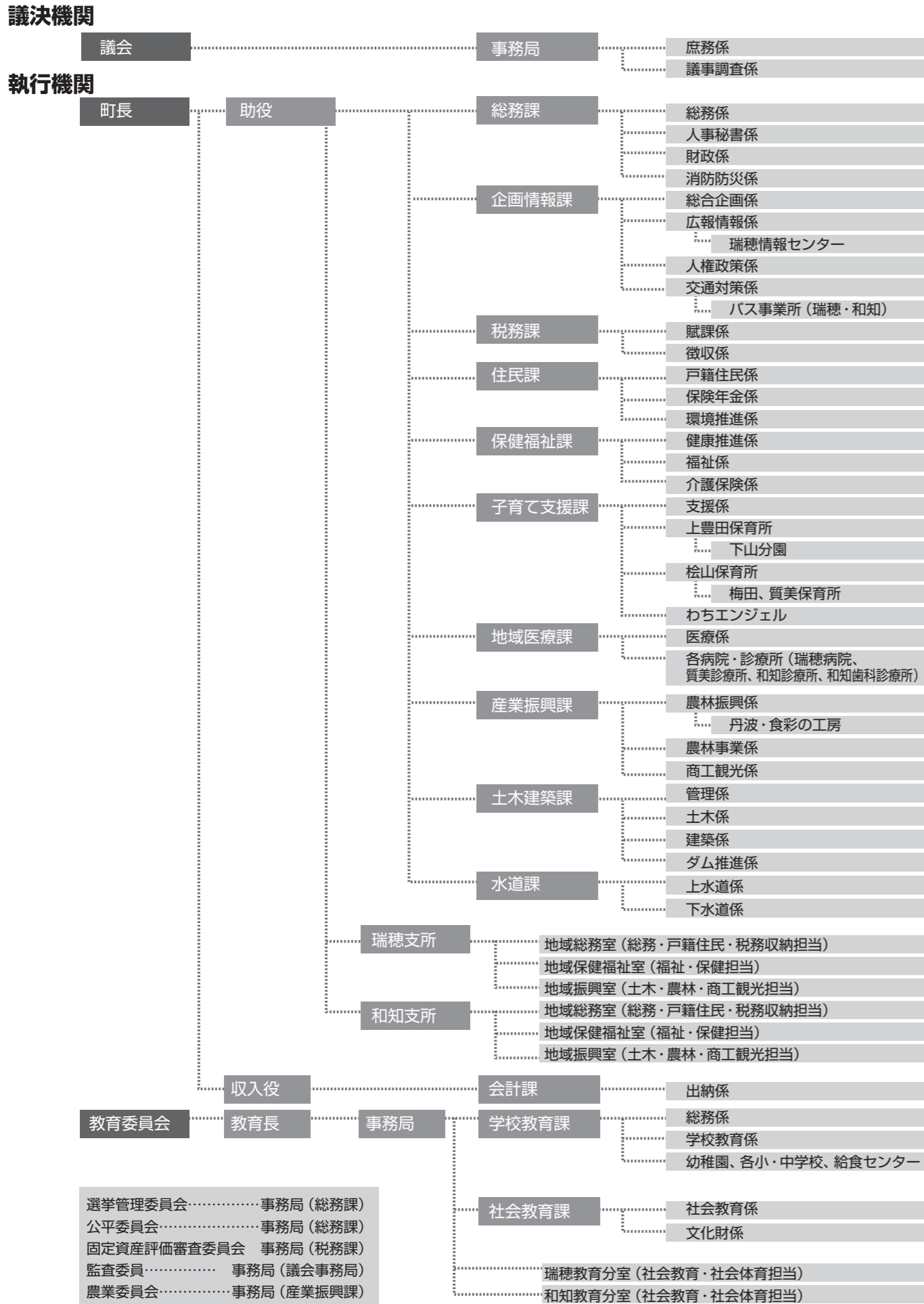


**社会教育課**  
社会教育係  
社会教育・体育、人権教育など  
文化財係  
文化財、文化芸術、図書室など



**教育委員会**  
町中央公民館1階

# 京丹波町組織図



**総務課**  
石田武史(京都府派遣)

**企画情報課**  
瑞穂情報センター  
所長/伴田邦雄

堀内浩二▼原澤恒▼保田利和  
▼西村公貴▼山内美幸  
瑞穂八八事業所  
梅垣晋(主任)▼山口利一▼  
細谷正治(嘱)▼伏原敏博(嘱)  
和知八八事業所  
河合勝治(主任)▼片山雄雄(嘱)  
▼樋口和也(嘱)

**子育て支援課**  
上豊田保育所  
所長/上田知宏

西田美也子(主任)▼湊直美(同)  
▼北村世津子(同)▼村岡和  
恵▼山内幸子▼前村こず枝▼  
荒井恵子▼小室みさよ▼野口  
いずみ(嘱)▼山下恵利加(嘱)  
▼竹瀬真理子(嘱)▼稲葉み  
ちる(嘱)▼野口博美(嘱)  
上豊田保育所下山分園  
松岡知子(所長補佐)▼谷久  
美子(主任)▼山鳥ゆり(同)  
野口加代里▼出野睦美(嘱)  
桧山保育所  
所長/竹内美代子  
上原一子(所長補佐)▼上田  
喜久子(主任)▼真野照美▼  
軽尾早苗▼上田千恵子▼山内  
里佳子▼森優子▼三好稔▼埴  
悦代(嘱)▼瀬敦子(嘱)  
梅田保育所  
室貴代美(主任)▼細見ルミ

▼山根善子(嘱)  
質美保育所  
横田里美(主任)▼北村恵里  
子▼湊清美(嘱)  
わちエンジェル  
所長/藤田義幸

津田知美(所長補佐)▼東直  
美(主任)▼正田ゆかり▼尾  
池奈緒美▼下村秀美▼越川憲  
子▼小室田紀▼片山奈穂▼井  
上亜希子▼岸本沙奈美▼春野  
恵美子▼出野康代(嘱)

**地域医療課**  
瑞穂病院  
院長/佐藤秀一郎

事務長/上原守  
医師等 副院長/垣田秀治▼  
林靖彦(嘱)▼吉田正幸(放  
射線技師)▼井爪直美(理学  
療法士)  
看護 看護師長/寺谷すま子  
山内博子(主任)▼山内和子  
(同)▼上田武美(同)▼西村  
照生▼細見友子▼竹内和代▼  
西脇妙▼上田ひとみ▼山田加  
奈恵▼大西正美▼伏原幸子▼  
谷掛郁代▼石田由美子▼中村  
育美▼林真紀▼田路利恵▼澤  
田由里▼伴田美津代(嘱)▼  
貞守尚美(嘱)▼小池廣江(嘱)  
▼永井幸子(嘱)▼小野喜代  
子(嘱)▼舞田恵子(嘱)  
薬局 宮谷節子(薬局長)▼  
松村陽子  
事務等 前田昌成(事務長補  
佐)▼上林潤子(主任)▼石  
田美穂▼山田泰行▼西山直人

▼金江美和▼上林小百合(栄  
養士)▼畑中泰子(嘱)  
質美診療所  
田畑朝子(嘱)

事務長/土井たかし  
医師等 宮崎聡▼諫本慶春(放  
射線技師)▼村上康司(薬局)  
▼太田有次(理学療法士)  
看護等 澤田鈴子▼中村幸子  
▼今海美代子▼坂本恵▼竹内  
秀子▼川勝里美▼大西初美▼  
白波瀬小百合▼大西好美▼小  
川和代▼石原範子▼中尾たつ  
子(嘱)▼野間弘子(嘱)▼越  
川牧(嘱)▼井爪千代子(嘱)  
▼片山小百合(嘱)片山亜紀  
(嘱)

**産業振興課**  
食彩の工房  
所長/西田明範

事務 片山利枝(主任)▼木  
上茂登恵(同)▼出野文隆▼  
梅原久代(嘱)▼村上幸男(嘱)  
▼野間徹也(嘱)  
和知歯科診療所  
所長/坂下敦宏  
医師等 足立圭司▼片山昭子  
(歯科衛生士)▼中島早苗(同)  
▼堀太(歯科技工士)  
事務等 山口秀子(主任)▼  
十倉典子(嘱)▼野間たか子  
(嘱)

(財)和知ふるさと振興センター  
野間光男(主任)▼中島照夫

須知幼稚園  
園長/大槻澄子  
杉尾富美子(教頭)▼西村喜  
代美(主任)▼村山真弓▼浦  
井美紀▼湊玲奈▼小林和子  
▼高屋香寿美(嘱)▼小林し  
のぶ(嘱)▼小谷千晴(嘱)  
▼森田菜香(嘱)▼山西強(嘱)  
▼上原きよみ(嘱)  
各小・中学校  
村山美智子(丹波ひかり小)  
▼荒井利子(竹野小)▼原澤  
礼子(下山小)▼山田智  
恵子(桧山小)▼上田早百合  
(同)▼上田八千代(明俊  
小)▼澤田英子(同)▼川  
▼北井邦江(三ノ宮小)▼川  
▲輝美(同)▼森下満(質  
美小)▼細見恵理子(同)▼  
▼乾信夫(和知小)▼和  
田隆(蒲生野中)▼大西正子(瑞  
穂中)▼野間義和(和知中)▼  
丹波給食センター  
藤田妙子(主任)▼水口さき  
子(調理)▼小林富美子(同)  
和知給食センター  
山口栄子(主任)▼山口勤子  
(嘱)山本いずみ(嘱)堀みや  
子(嘱)

**和知支所**  
森本直美(嘱)▼堀定(嘱)  
井上潔(嘱)▼樋口千香子(嘱)  
▼片山勝義(嘱)

## 人の動き

(敬称略)

■連合消防団  
団長/友金一郎(瑞穂・大朴)

■教育委員会  
教育長/山本和之(丹波・高  
岡)  
教育委員長/水嶋正治(瑞穂・  
上野)  
職務代理者/大田喜好(和知・  
大迫)  
田畑一喜(瑞穂・行仏)▼岩  
崎正子(丹波・富田)

■選挙管理委員会  
委員長/山内忠夫(和知・市  
場)

職務代理者/大西新一(丹波・  
下山)  
高畑満(瑞穂・八田)▼安井  
安郎(丹波・安井)

■固定資産評価審査委員会  
委員長/藤田義一(和知・本  
庄)

真野耕太郎(丹波・新水戸)  
▼上田公美(瑞穂・橋爪)  
■農業委員会  
会長/澤田太三(瑞穂・下村)  
職務代理者/岡本謙次(丹波・  
蒲生)▼梅原健太郎(和知・  
上栗野)

■交通指導員(三十二人)  
指導員長/山田昭一(丹波・  
豊田)

副指導員長/山内正治(瑞穂・  
中台)▼奥戸俊寿(和知・西  
河内)  
今西るり子(丹波・口八田)  
▼山田信司(同・高岡)▼徳  
島豊和(同・新水戸)▼塩貝  
保(同・須知)▼平井法夫(同)  
▼山本秀樹(同・市森)▼湊  
修(同・上野)▼森實(同・森)  
▼岡崎弘(同・安井)▼田中  
清次郎(同・富田)▼久保元  
真一(同・豊田)▼北村容子  
(同・実勢)▼鳥淵敏美(同・  
下山)▼野間小百合(同)▼  
竹村一宏(瑞穂・橋爪)▼高  
畑利彦(同・八田)▼細見正  
明(同・上大久保)▼太野義  
昭(同・東)▼軽尾圭造(同)  
▼岬秀一(同・栗野)▼岩崎  
勝也(同・妙楽寺)▼安井一  
雄(同・中村)▼正田智久(同・  
下村)▼栗林耕治(和知・塩  
谷)▼片山泰和(同・升谷)  
▼細尾利之(同・坂原)▼津  
田政浩(同・本庄)▼藤山雅  
靖(同・角)▼下村孝康(同・  
稻次)

万感を胸に

それぞれの町の

輝かしい歴史に幕

京丹波町の発足を前に、丹波町・瑞穂町・和知町は、それぞれ閉町(庁)式を行い、約半世紀に及んだ歴史に幕。出席した町民や議員、町関係者らは、親しまれた町名との別れを惜しむとともに、新しいまちづくりへ決意を新たにしました。

### 瑞穂町

十月一日 閉町式



式辞を述べる黒田町長

式では、黒田一夫・瑞穂町長(現京丹波町長職務執行者)が「さまざまに思いが去来するが、三町心ひとつに新しいまちづくりが始まることに感慨もひとしお。今後は、三町の個性や魅力を生かしたまちづくりを進めねばならない」と式辞を述べました。続いて、自治功労者などの表彰を行った後、姉妹町である福島県双葉町の相川允良・助役があいさつ。その後、写真や映像で町の歩みを振り返る「ありがとう瑞穂町」を放映。さらに、瑞穂中三年生が合唱を披露し、式典に華を添えました。最後に、出席者全員で「ふるさと」を合唱し、畠中正・元瑞穂町長の掛け声で全員が万歳三唱。万感を胸に式を締めくくりました。

■自治功労者表彰(十四人、敬称略)  
林守(庄ノ路)▼上田逸朗(和田)▼山下靖夫(橋爪)▼谷垣忠(上大久保)▼軽尾勇(東又)▼上田正(鎌合奥)▼森下雅之(和田)▼竹内一郎(栗野)▼坂本弘宣(園部町)▼稲元源太郎(上大久保)▼西田肇(下大久保)▼西

田光子(下大久保)▼竹村照雄(鎌合奥)▼阪内敏明(八田)▼山内武夫(妙楽寺)

■善行者表彰(六人二団体、敬称略)  
西保守(水原)▼西下保(八田)▼軽野定(水原)▼松村博史(大朴)▼隅田愛子(北久保)▼山内よう子(栗野)▼瑞穂町ふるさと体験資料館運営委員会(高畑博委員長)▼道の駅「瑞穂の里さらびき」農林産物等販売部会(吉田忠治会長)

十月十日 閉庁式

また、十月十日には、瑞穂町役場(現京丹波町役場瑞穂支所)前で閉庁式を行い、出席した町民や議員、町職員らが見守る中、黒田町長と山下靖夫・町議会議長が町旗を降納しました。



瑞穂町旗を降納する黒田一夫町長ら

瑞穂町閉町式。中学生のさわやかな歌声が式典に華を添えた

### 和知町

十月七日 閉庁式



閉庁のことばを述べる堀郁太郎町長

「和知町」との別れを惜しみながら町旗を降ろす堀町長ら



式では、堀郁太郎・和知町長が「夢を持ち、あたたかい心が育つ町にしてほしい」と、職員らの新町での活躍を激励。続いて、町旗の降納を行い、堀町長や片山博至・町議会議長らが、庁舎前に掲げていた町旗を静かに降ろしました。出席者は、降ろされる町旗を見守りながら、半世紀の間、親しまれた「和知町」との別れを惜しむとともに、新しいまちづくりのスタートへ決意を新たにしました。

### 丹波町

十月八日 閉町式



丹波町閉町式



丹波町旗を降納し、町の歴史にピリオド

式では、横山義雄・丹波町長が「先人の英知と努力で築かれた様々な基盤を、人々の幸せをより高める自治につないでほしい」と式辞を述べた後、京都府知事代理の戸田雄一郎・南丹広域振興局長など来賓があいさつ。続いて、自治功労者の表彰を行った後、横山町長らが丹波町旗を降納し、真新しい京丹波町旗を披露しました。最後に、新勉・町区長会長の掛け声で全員が万歳三唱し、松原茂樹・町議会議長が閉会のあいさつを述べ、式を締めくくりました。

■自治功労者表彰(二人、敬称略)  
松原茂樹(下山)▼藤田克己(院内)

十月十日 閉庁式

また、十月十日には丹波町役場(現京丹波町役場本庁舎)前で閉庁式を行い、町関係者らが出席。横山町長らが、庁舎前に掲げていた町旗を降納し、町の輝かしい歴史にピリオドを打ちました。



発行／京丹波町  
〒622-0292京都府船井郡京丹波町蒲生ハツ谷62番地6  
電話(0771)82-0200(代表) 企画・編集／企画情報課

[ホームページアドレス] <http://www.town.kyotamba.kyoto.jp>  
[電子メール] [kikaku30@.town.kyotamba.kyoto.jp](mailto:kikaku30@.town.kyotamba.kyoto.jp)



わたしたちの町	
人口	17,939
男	8,526
女	9,413
世帯数	6,494

(11月1日現在)

## 編集後記

合併に伴う人事異動で広報担当に。広報京丹波の最初のペンをとることにになりました。職場も変わり、通勤手段も徒歩から車へ。心気一転、「初心忘れるべからず」でがんばります。多くの人に親しまれる広報紙づくりに奮闘していきますので、よろしくお願いします。▼広報京丹波は、これから毎月発行していきます。行政情報やさまざまな特集記事をはじめ、各分野で活躍されている方々の紹介や町のできごと、地域の話題などを分かりやすく伝えていきたいと思えます。編集子がカメラを持って現れたときには、取材活動にご協力をお願いします。▼京丹波町の面積は三〇三・〇七平方キロメートル。これは、編集子がこれまで取材に駆け回っていた旧瑞穂町の面積の約三倍の広さだ。広報マンとして、一日も早く、地域の把握に努めねばならない。

(Y)